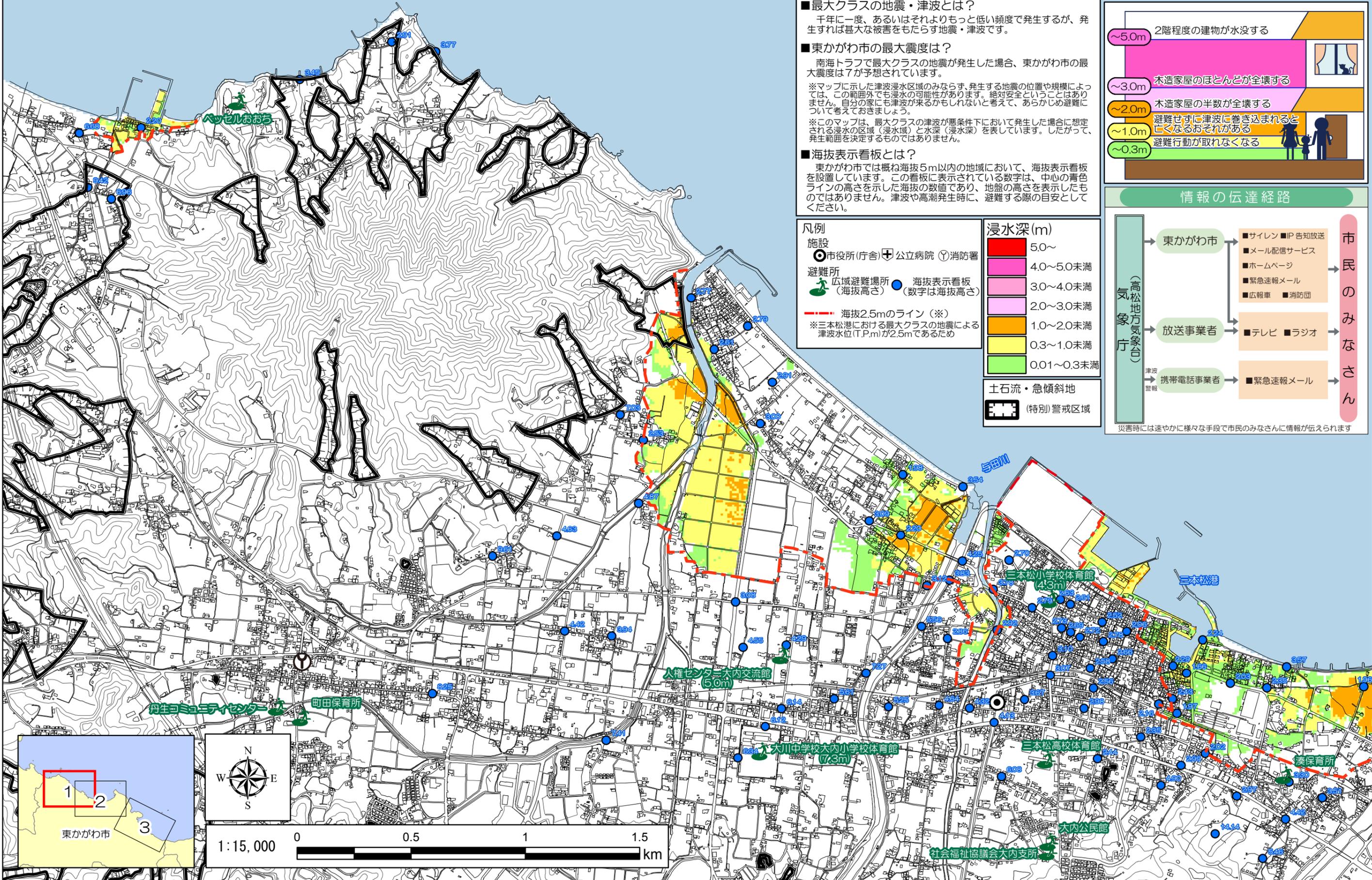


東かがわ市津波ハザードマップ 大内エリア



■津波ハザードマップとは？
 このマップは、「香川県地震・津波被害想定調査」により、香川県から公表された南海トラフを震源とする最大クラスの地震により発生が予想されている津波被害想定に基づき作成しています。

■最大クラスの地震・津波とは？
 千年に一度、あるいはそれよりもっと低い頻度で発生するが、発生すれば甚大な被害をもたらす地震・津波です。

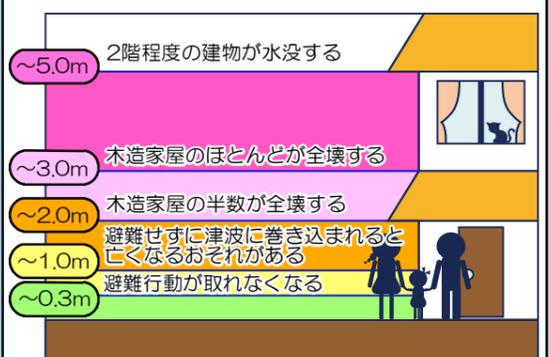
■東かがわ市の最大震度は？
 南海トラフで最大クラスの地震が発生した場合、東かがわ市の最大震度は7が予想されています。

※マップに示した津波浸水区域のみならず、発生する地震の位置や規模によっては、この範囲外でも浸水の可能性があります。絶対安全ということはありません。自分の家にも津波が来るかもしれないと考えて、あらかじめ避難について考えておきましょう。

※このマップは、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表しています。したがって、発生範囲を決定するものではありません。

■海拔表示看板とは？
 東かがわ市では概ね海拔5m以内の地域において、海拔表示看板を設置しています。この看板に表示されている数字は、中心の青色ラインの高さを示した海拔の数値であり、地盤の高さを表示したものではありません。津波や高潮発生時に、避難する際の目安としてください。

地震により、土砂災害や、ため池の決壊が発生する恐れがあります。周辺の状況を確認し、状況に応じて適切な場所へ避難をしましょう。



凡例

施設
 ●市役所(庁舎) ⊕公立病院 ⊖消防署

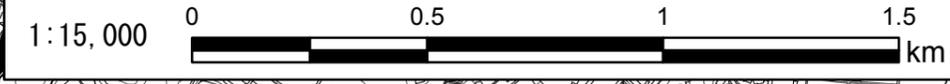
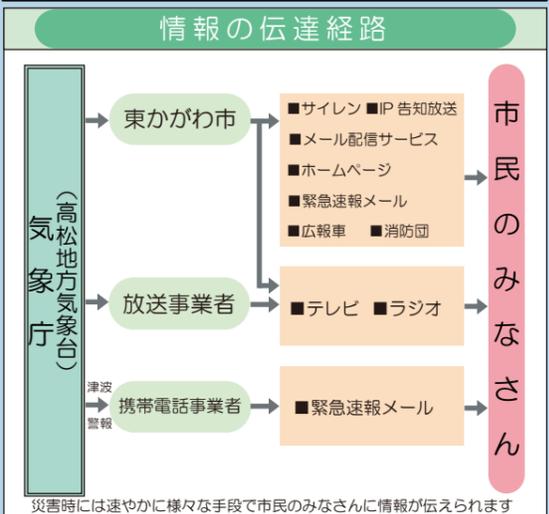
避難所
 ●広域避難場所(海拔高さ) ●海拔表示看板(数字は海拔高さ)

--- 海拔2.5mのライン(※)
 ※三本松港における最大クラスの地震による津波水位(T.P.m)が2.5mであるため

浸水深(m)

- 5.0~
- 4.0~5.0未満
- 3.0~4.0未満
- 2.0~3.0未満
- 1.0~2.0未満
- 0.3~1.0未満
- 0.01~0.3未満

土石流・急傾斜地
 (特別警戒区域)



災害時には速やかに様々な手段で市民のみなさんに情報が伝えられます